

プログラム

第1部 基調講演

サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久
京屋染物店 代表取締役 蜂谷 悠介氏



経営者が行うべき自走できる組織の作り方とは？

サイボウズ株式会社 代表取締役社長の青野が、自走できる組織を作るためのデジタル活用のあり方をご紹介します。

今回の講演では、kintoneで数々の業務改善を実践されている京屋染物店 代表取締役 蜂谷氏をゲストにお迎えして、より具体的な事例を交えて対談します。

※第1部は事前収録映像の放映となります。

第2部

株式会社銭形 代表取締役 上野 眞司氏
総務部 部長 佐々木 一喜氏



現場主体で切り拓くDX革新 ～紙運用からkintone活用による業務変革の軌跡～

紙の帳票や繰り返し行う入力作業に依存していた従来の業務を、kintoneに移行することでデータを一元管理し、情報共有の効率化と作業時間の大幅な短縮を実現しました。

社長主導で始まったkintoneによるアプリ開発のおかげで、今では現場メンバー自らが課題を見つけ、作成・改善を重ね、スピーディに成果を出しています。

これらに加え、さらに、kintoneで蓄積したデータを活用したリアルタイム管理の事例や、経営者がすぐに実践できるDX推進の具体的なステップも詳しく紹介します。

第3部

コミュニティ・バンク京信
京信デジタルLab 代表 石割 丈視
株式会社京信システムサービス
ITコンサルティング事業部 部長 山田 浩行



DX推進の第一歩 ～頼れる伴走者とともに～

自走できる組織を目指してDXに取り組むためには、企業とともに考え、悩み、行動する“伴走者”の存在が欠かせません。そこで、金融機関×ITベンダーが提供する伴走支援の魅力をお伝えするとともに、企業DXへの第一歩として活用しやすいkintoneについてお伝えします。

※「コミュニティ・バンク京信」は、京都信用金庫のブランドネームです。

Webフォームにてお申込みください

 <https://20250626dxseminar.peatix.com/>

【主催】サイボウズ株式会社
【共催】コミュニティ・バンク京信、株式会社京信システムサービス

